

Special report : 3月のアルミレポート及び4月の見通し ①



橋本アルミ(株) 橋本健一郎

予測レンジ

LME	現物後場買い1700-1800ドル	☂	弱い
	スクラップ 0から+5円 (前月最終価格より)	☂	弱い
	為替 119-121円 (一か月間)	☁	変わらず

■概況

前半は、ECBドラギ総裁が 15、16年の欧州成長見通しを上方修正したこと、QE終了時期を延長する可能性に言及したこと、中国財務省が地方政府の高金利債務1兆元を低利の債券と交換する計画を発表。中国政府は景気刺激策を採用するのでは、との見方が台頭するなど好材料もあったが、2月の中国製造業PMIは49.9に上昇するも景気分岐点の50に届かなかったこと、1-2月の中国小売売上高は前年比10.7%増、予想は11.7%増、1-2月の中国の固定資産投資は前年比13.9%増、予想は15%増、1-2月の中国の不動産投資は前年比10.4%増、不動産販売は15.8%減、などの一連のマイナス材料を受けてDOWN.

3月15日時点1764.50ドル(現物後場買い)と月初価格から32.5ドルDOWNの前半締めとなった。後半は、ギリシャ改革案をめぐる同国とEU、IMFの実務者協議は合意なく終了したこと、WTI原油の下落、さらに2月のユーロ圏失業率が11.3%と予測を上回った事などマイナス材料もあったが、FOMC後のイエレン議長の証言を受けて欧州の緩和政策や米の利上げ後のペースも穏やかになるとの観測や中国人民銀行の周総裁が利下げと量的緩和の両方について行う可能性を示唆したことを好感しUP

4月3日現在LME(現物後場)1772ドルと後半スタート価格から0.50ドルUPしてのスタートとなった。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)

121.12 → 121.03 (円)

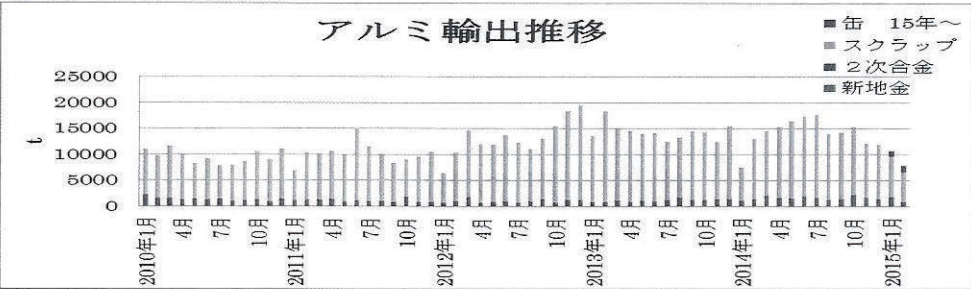
◆貿易指標

輸出

財務省貿易統計によれば輸出はアルミ新地金が前年比-61.5%の47t、2次合金が-35.3%の802t、前月比でスクラップが-25.9%の5782tアルミ缶が+4.8%の1183t。

※15年1月からスクラップがスクラップとアルミ缶に仕分けされたため前年比との比較ができず前月比にしております。

輸出推移

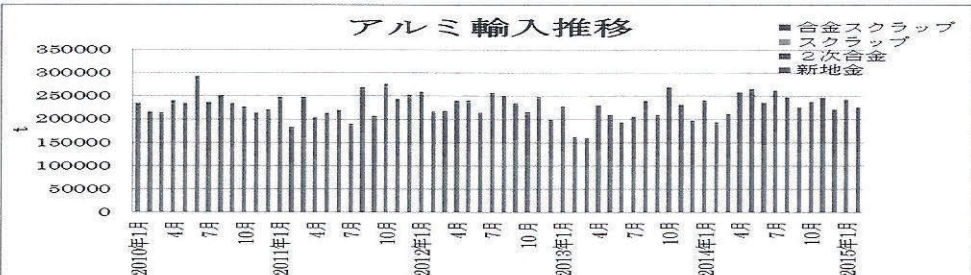


出典 財務省貿易統計

輸入

輸入は新地金が前年比+23.2%の13万1343t、2次合金が+13.4%の9万9391t、スクラップが+40%の1078t、合金スクラップは+56.1%の6672t。

輸入推移



出典 財務省貿易統計